

12.かれはあなたがたの様々な罪は赦して、川が（木々の）下を流れる楽園に入らせ、アドン（エデン）の楽園における美しい邸宅に住まわせる。それは至福の成就である。

13.またあなたがたが好む、外（の恩恵）を与えられる。アッラーの御助けと、速かな勝利である。だからこの吉報を信者たちに伝えなさい。

14.信仰する者よ、あなたがたはアッラーの助力者になれ。マルヤムの子イーサーが、その弟子たちに次のように言った。「アッラーの（道の）ために、誰がわたしの助力者であるのか。」弟子たちは（答えて）、「わたしたちがアッラーの助力者です。」と言った。そのさいイスラエルの子孫たちの一団は信仰し、一団は背を向けた。それでわれは、信仰した者たちを助けて、かれらの敵に立ち向かわせた。こうしてかれらは勝利者となったのである。

SURA 62.合同礼拝章〔アル・ジュムア〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

1.天にあり地にある凡てのものは、アッラーを讃える。（かれは）至高の王者、神聖にして偉力ならびなく英明であられる。

2.かれこそは文盲の者の間に、かれらの中から使徒を遣わし、印を読・聞かせてかれらを清め、啓典と英知を教えられた方である。本当にかれらは、以前は明らかに邪道にあった。

3.まだ来ていない（預言者以降の）人びとにも教えを授けられる。かれは偉力ならびなく英明であられる。

4.これがアッラーの恩恵である。かれの御心に適う者にこれを与える。アッラーは偉大な恩恵の主であられる。

5.律法（守護）の責任を負わされて、その後それを果たさない者を譬えれば、書物を運ぶロバのようなものである。アッラーの印を嘘であるとする者も同様で、哀れむべきである。本当にアッラーは悪い行いの者を御導きになられない。

6.言ってやるがいい。「ユダヤ教を信奉する者よ、あなたがたがもし外の人びと以上に、アッラーの御気に入りであると言いはり、それがあくまでも真実であると確信するならば（天国に入れるはずだから今すぐ）死を請い願いなさい。」

7.だがかれらは、その手で今まで犯した（行いの）ため、決して死を請い願わないであろう。本当にアッラーは不義を行う者を熟知なされる。

8.言ってやるがいい。「あなたがたが逃れようとする死は、必ずあなたがたを襲うのである。それから幽玄界と現象界を知っておられる御方に送り返され、かれはあなたがたに自分の所業を告げ知らせる。」

9.あなたがた信仰する者よ、合同礼拝の日の礼拝の呼びかけが唱えられたならば、アッラーを念じることに急ぎ、商売から離れなさい。もしあなたがたが分っているならば、それがあなたがたのために最も善い。

10.礼拝が終わったならば、あなたがたは方々に散り、アッラーの恩恵を求めて、アッラーを讃えて多く唱念しなさい。必ずあなたがたは栄えるであろう。

11.しかしかれらは、うまい儲けや遊びごとを見かけると、（礼拝のために）立ち上っているあなたを等閑にして、そちらに駆け出す始末。言ってみようがいい。「アッラーの御許（の恩恵）は、遊戯や取引よりも優る。アッラーは、最善の給与者であられる」。

SURA 63.偽信者たち章〔アル・ムナーフィクーン〕

慈悲あまねく慈愛深きアッラーの御名において。

1.偽信者たちがあなたの許にやって来ると、「わたしたちはあなたが、本当にアッラーの使徒であることを証言する。」と言う。アッラーは、あなたが確かに使徒であることを知っておられる。またアッラーは、偽信者たちが真に嘘言の徒であることを証言なされる。

2.かれらはその誓いを（悪行のための）隠れ場として、アッラーの道から（人びとを）妨げている。本当にかれらの行うことは、憎むべきである。

3.それは、かれらが一度信仰して、それから不信心になったためで、かれらの心は封じられ、そのためかれらは理解しない。

4.あなたがかれらを見る時、かれらの（立派な）風体に感心するであろう。かれらが語れば、あなたはその雄弁な言葉に魅せられる。だがかれらは、（何の知識もなく何を言っても分らない）壁に寄りかかっているただの材木のようなものである。かれらはどの叫びも、自分たちのことをいっていると考えている。かれらは敵である。用心しなさい。アッラーよかれらを滅ぼして下さい。何とかかれらは（真理から）逸れたことよ。

5.かれらに向かって、「来なさい。アッラーの使徒が、あなたがたのために御赦しを祈るであろう。」と言うと、あなたはかれらが顔を背けて、微慢に背を向けて去るのを見よう。

6.あなたがかれらのために御赦しを祈っても、また祈らなくても、かれらにとって同じである。アッラーは、決してかれらを御赦しになられない。本当にアッラーは、（アッラーの）掟に背く者を御導きになられない。

7.かれらはこう言うのである。「アッラーの使徒と一緒にの者に、施しをしてはいけません。かれらは結局解散されるのです。」本当に天と地の宝庫はアッラーの有である。だが、偽信者たちはそれを理解しない。

8.かれらは、「わたしたちがアル・マディーナに帰れば、そこの高貴な者が卑しい者たちを必ずそこから追うでしょう。」と言う。凡そ栄誉は、アッラーと使徒、そしてその信者たちにある。だが偽信者たちには、これが分らない。

9.信仰する者よ、あなたがたの富や子女にかまけて、アッラーを念じることを疎かにしてはならない。そうする者（アッラーを念わない者）は、自らを損う者である。